

＜ 新型コロナウイルス感染症への対策についてのお願い（緊急） ＞

市長様はじめ、市職員の皆様におかれましては、常日頃より、障害をもつ人たちとその家族へ、あたたかいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。また、市川市におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のみならず、コロナ禍による生活の困難さへの支援にも、4月以降次々と対策を打ち出してくださり、心強く思っております。その上で恐縮ではございますが、知的障害児者をもつ家族の窮状をご理解いただき、早々に対策を講じてくださいますよう、以下、要望いたします。

★先日9月9日に千葉県より「新型コロナウイルス感染症の新たな感染発生に備えた、障害児者への支援体制について」の取り組みが発表されました。しかしながら、49万人規模の市川市です、市独自の取り組みを切に願います。特に、「介護者不在となった場合の、障害児者等が暮らす場」として短期入所施設だけに頼ることはその施設と他の利用者に負担が生じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

＜ 要 望 事 項 （緊急） ＞

1. 介護者が新型コロナウイルスに感染した場合の障害児者等への生活支援

障害児者を家族に持つ家庭においては、親がコロナ感染症で入院や自宅療養となり介護者不在となった場合、障害児者本人が、ひとりだけでは暮らしていけない場合が殆どです。濃厚接触者であるため、陽性・陰性にかかわらず、一定期間の自粛や隔離が必要になりますが、感染症ですので、親戚や友人に助っ人を頼むわけにはいきません。それを考えると不安に駆られる親たちの声はとも多いです。加えて、障害のあるなしにかかわらず一人親家庭や幼児のいる家庭も、同様です。大きなくくりとして、介護者や親が感染した場合にひとりで暮らせない人を行政が守る仕組みを作るといように、障害福祉だけではなく、市川市全体が取り組んでいただけることを望みます。具体的には、以下のことをお願いいたします。

① 介護者不在となった場合の、障害児者等が暮らす場を準備してください。

療養用ホテルの部屋でも、市が持っている空き部屋でもいいです。隣に支援者部屋も必要です。

② 自宅以外での生活が困難な障害児者等には、自宅へ支援者派遣をし生活支援をしてください。

③ ①②どちらの場合も、感染症対応のできる支援者が必要です。

人材確保と人材費用確保をお願いいたします。感染症専門の医療関係者からのレクチャーが必要ですし、看護師等の医療者との連携も必須です。福祉と医療との連携をお願いいたします。

地域生活支援拠点面的整備でオール市川となった福祉連携にも期待します。

2. 障害児者が陽性となった場合の対応について

障害児者本人が陽性となり、入院までの症状ではなく、自宅療養や療養用ホテルでとなった場合も、上記1.と同様の生活支援が必要となります。よろしくようお願いいたします。

3. PCR検査実施体制の強化をお願いいたします。

家庭内クラスター、障害関係事業所内クラスターを最小限に抑えるためには、PCR検査が即日できるように、市川市のPCR検査実施体制の強化をお願いいたします。その際、濃厚接触者だけにとどまらず、念のために必要な方にも広げて検査を受けられるように、お願いいたします。

4. 新型コロナでの入院可能な病院や療養用ホテル等の情報提供と、陽性者が出た時の福祉事業者間の連携を主導して下さるよう、お願いいたします。